

自然を身近に感じながら、のびのびと育つ子どもたち。 一緒に楽しく遊べる場所が多いのも魅力。

豊かな自然を生かして作られた公園や定番の遊具が揃う遊び場だけでなく、隣接する広場で遊べる図書館など、親子で楽しめる遊び場から、子育ての輪も広がります。



流山市総合運動公園

体育館・野球場・テニスコートなどの各種スポーツ施設、ミニアスレチックコースやSLといったお子さまも遊べる遊具、家族で楽しめるピクニック広場などが集まった、約15ヘクタールの面積を持つ緑豊かな公園です。



キョーマン アリーナ（流山市民総合体育館）が平成28年4月にオープンしました。



【森の図書館】

東深井地区公園に隣接する図書館。
文庫・一般書はもちろん、お子さま向けの絵本や昔話などが並ぶ児童コーナーも充実。
併設の視聴覚室で、シニア向け・親子向けの各種イベントも開催しています。



理想的な教育で豊かな心に育つ子どもたちが 流山市のより良い未来を担っていく。

「学ぶ子にこたえる、流山市。」の下、魅力ある流山の教育を推進するため、地域と一体となった小中一貫教育や英語教育の強化など、より良い学びの環境づくりを進めています。



英語教育の充実



平成24年度から、市内全中学校に英語を主言語とするALT（外国語指導助手）を配置。小学校には、6名の小学校ALTに加え、英語活動指導員を配置し、各校をサポートしています。実践的なコミュニケーション能力を伸ばし、英語で自らの意見を述べ、自国の文化や特徴を語ることのできる能力の育成を目指します。

小・中学校の新設



平成27年4月に開校した「流山市立おおたかの森小・中学校」は、流山市で初めての、小学校と中学校が一緒に学べる新たな学校です。自然環境に恵まれた中で、児童・生徒の交流や小中で連携した教育活動が期待されます。

【学童クラブ】

共働き世帯の子育てのサポートとして、学童クラブの充実を目指しています。
また、管理者を指定し満足度を調査するなど、安心して預けられる環境づくりに努めています。

